

ゴミは文化のバロメーターといわれているとおり、生活水準の高度化にともなつてゴミの排出量も年々ふえています。現在市内で1日に出るゴミの量は約160トンと収集車約100台分にあたります。このうち140トンを24台の収集車と72人の作業員が集め第1清掃作業所（久保町）と第2清掃作業所（五貫島）で処理しています。残りは各家庭で処理したり、富士川のゴミ捨場で処理しているのが現状です。

決められた日に 決められた場所 ゴミは



【不燃物集積場所にはこんな立看板が】

一口にゴミ……といつても紙くずや台所からでる残飯、野菜くずなどの燃えるものと、あきビン、あきカンなどの燃えないもの（不燃物）にわけられます。市のゴミ集めも燃えるものと燃えないものの2通りにわかれています。

不燃物は立看板のある所へ

燃えるゴミの収集は、週2回の定時収集を行なつていますので、定められた日に、指定された場所へ、紙袋に入れ、口をしつかり結んで出すようにしてください。

ゴミの中にあきビンやあきカンなどの不燃物（危険物）をいつしよに入れると炉がいたんだり、作業員がケガをしたりして、能率をさげることになります。燃えないゴミの収集は、1カ月に2回行なつています。

いままで、不燃物収集日や集積場所がみなさんに徹底していませんでしたので収集が思うようにいきませんでした。そこで、収集日と場所がわかりやすいように、さきごろ富士環自協の協力で、立看板＝上のような写真＝を特別清掃区域内の町内に配布し、今月からこの場所で収集を行なつています。言い換えれば立看板以外の場所に出された不燃物は収集しないこととなりますので、ご協力く

ださい。立看板には収集日を書いてありますから、収集日の朝8時30分までに、小さなものは袋に入れ、大きなものはヒモやナワできちんと結んでください。

集積場所はきれいに

ゴミを収集日より早く出したり、収集した後に出すなど、集積場所がゴミ捨場化され不衛生でこまる、という苦情をよく聞きます。

ちよつとした不注意から多くの人に迷惑がかかります。みなさん1人1人が注意しあつて、集積場所をきれいにしよう心掛けてください。

また、川や空地にゴミを捨てると、町を汚すばかりでなく、ハエやゴキブリの発生源、災害の原因にもなりますから絶対にやめましょう。

多量のゴミは

事業所、商店などからでる多量のゴミや特殊なゴミ（悪臭などを出すもの）は収集できない場合がありますので、市環境整備課へ相談し、その指示に従つて処理してください。

環境整備課の電話番号は＝52－0123内線321・322＝です



【ゴミは一カ所にまとめて出してください】

台風被害を最少限に

気象情報に耳を 傾けよう

気象庁の観測によると、台風0号は奄美大島の西約50キロの海上を毎時15キロのスピードで北上中、中心付近の……。

台風が日本に接近すると、このようなニュースがテレビやラジオで必ず報道されます。

台風が発生してもすぐには、日本に接近するかどうかはわかりません。まず気象台では台風を発見すると、付近の気圧や気流などあらゆる面から検討し進路を予想し、日本に接近する可能性が出てくるとテレビやラジオで報道されるわけです。

台風は6月から10月にかけて発生し、9月にもつとも多く日本に接近します。過去の統計からみても静岡県には、昭和41年の台風26号、狩野川台風といずれも9月に上陸し多くの被害が出ています。

市内の危険地域

台風や大雨などによる災害が予想される場所は市内に15カ所あります。また火災が発生した場合、大火災が予想される地域も4カ所あります。

<危険地域は次のとおりです。>

河川災害としては、滝川の滝川橋下流

200m付近、春山川新幹線下流100m付近、赤淵川沼津線下流200m付近、江川新幹線下流、潤井川左岸山橋付近、福泉川東洋インキ上流付近。

海岸災害としては、三四軒屋から柏原新田までの海岸線一帯。

ガケくずれ災害としては岩本山実相寺西側と東側一帯、万野農道イタチ沢地先と野尻地先、原田宇東川藪下地先、吉原公園西側。

宅地、団地災害としては、国窪旧焼却場上、久保町第1清掃作業所西側団地、大野町元吉原小学校東側の土砂くずれ。

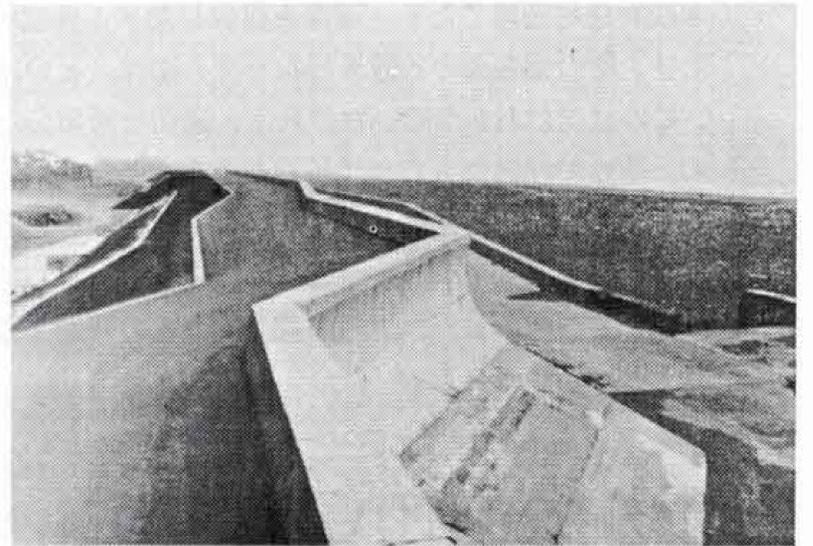
大火災の危険があるところは、田子の浦港石油基地など4カ所で、火災とともに危険物の流出も考えられます。

市ではこうした危険箇所を中心に市内全域の常時パトロールと、改造改修などの工事を行ない、災害の未然防止をはかっています。

■台風が近づく前の準備

台風が近づくと深夜でも気象情報が放送されます。台風の位置や進路予想、暴風雨圏などを確かめ万々に備えましょう。

・停電に備えて懐中電灯、ローソクなどの照明用具とトランジスターラジオなど



【高くなつた元吉原海岸の堤防】

を用意する。

・いざというときの避難場所を確認しておくとともに隣り近所の人との連絡方法を決めておく。

■台風が近づいてきたときの準備

・飲み水、簡易食、日用品、救急用品、貴重品はひとまとめにしておく。

■台風が襲つてきたとき

・高潮や水害の恐れがあるときには、避難命令がでます。指示があつたら、ガスの元せん、電気のスイッチを切り市の指定避難場所へ行く。こどもや年寄、女子病人は早目に避難させること。

台風災害を防ぐためには万全な用意をするしかありません。最悪の事態に備え心の準備をしてください。

市の指定避難場所

吉原 市民会館・吉原小学校・昭和通り公会堂
伝法 吉原第1中学校・伝法小学校・伝法山神社公民館
今泉 今泉小学校・吉原第2中学校・県立吉原高等学校・今泉会館・中央図書館・勤労青少年会館・神戸小学校・今宮公会堂・日吉浅間神社氏子会館
元吉原 元吉原中学校・元吉原小学校・今井公民館・大野町公会堂・桧町公民館・大昭和

鈴川工場講堂・興和俵体育館
原田 原田小学校
吉永 吉原第3中学校・吉永連絡所・吉永第1小学校・市立商業高等学校・吉永第2小学校勢子辻分校・富士岡第2支部公民館
須津 須津小学校・須津中学校・中里八幡町公民館
浮島 東小学校
大淵 大淵第1小学校・大淵第2小学校・大淵中学校・県立吉

原林間学園・富士本中町公会堂
富士 富士第1小学校・富士第2小学校・富士中学校・富士文化センター・富士南中学校・下横割北区区民会館・川原宿公会堂
田子浦 田子浦小学校・田子浦公会堂・田子浦公民館
岩松 岩松中学校・岩松農協橋下支所・岩松小学校
鷹岡 鷹岡小学校・鷹岡中学校・鷹岡公民館

10月1日は国勢調査

- 学校や住宅を建てたり、道路を建設したり、保健所や上下水道を整備し
- たり、その他各種の行政を行なうためには、その地域の人口や世帯につ
- いての状況がわかっていなければ、適切な対策をたてることはできませ
- ん。そこで正確な人口や世帯などを調べるために、10月1日の午前零時
- をもって全国一斉に国勢調査を行ないます。また国勢調査の結果は、行
- 政上の資料として利用されるばかりでなく、人口問題、経済問題やその
- 他の学術研究の資料、あるいは会社などの経営上の資料としても広く利
- 用されています。

国勢調査のねらい

10月1日には第11回目の国勢調査が行なわれます。最初に国勢調査が行なわれたのは、大正9年でいまから50年前のことです。以来5年に1度おこなわれてきました。

国勢調査は、国全体の人口、都道府県や市町村ごとの人口、男女別、年齢別、職業別、世帯数などの構成を明らかにして、国はもちろん、都道府県、市町村の行政にも直接役立つ資料を得るために行なわれます。

経済の高度成長にともなつて、産業構造の変動がいちじるしく、就業人口の不足や職業構成の変化を招いております。同時に農村から都市への人口移動による過密・過疎の現象や核家族化による世帯の細分化など、社会的な面でも大きな変動がおこりつつあります。

今回の国勢調査では、このような人口や世帯の変化の状況が早期にかつ詳細に明らかにされることとなります。

すなわち、調査事項として、昭和35年に調査された「1年前の常住地」にかわつて、「現住居に入居した時期」と「前住地」が調査され、人口移動に関するくわしい資料がとらえられます。また従来

の「従業地または通学地」とあわせて「従業地・通学地までの利用交通手段」が調査され、通勤・通学の状況に関する詳細な資料も得られることとなります。

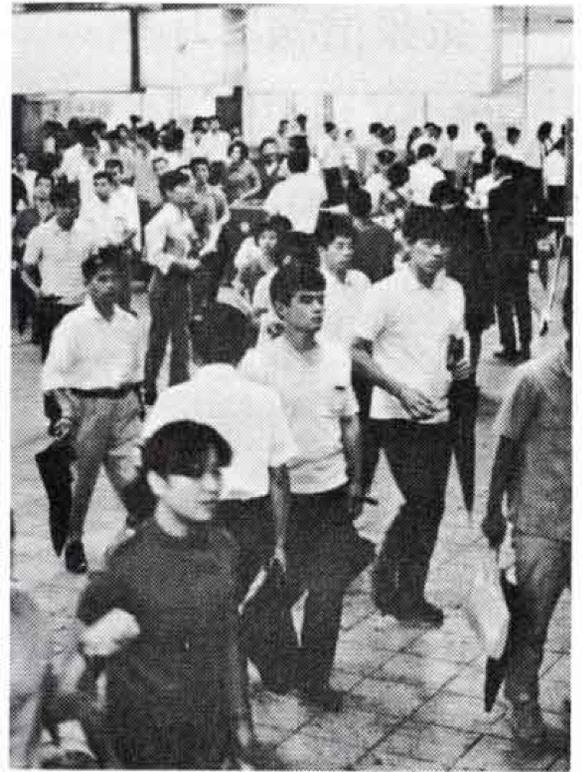
調査のしくみは

実施者は内閣総理大臣ですが、実際の事務は総理府統計局で行ない、都道府県が国勢調査の中継基地として、統計局と市町村との間の連絡に当り、実地調査の仕事の中心となります。各市町村は前線基地として調査員を選び、指導に当りますが、実際の活動をするのは、内閣総理大臣から任命された国勢調査員と指導員です。

指導員は、調査員15人に1人の割合で配置され、調査員の仕事の説明や、調査員の作成した書類を審査します。

調査員の仕事は

富士市の調査員は876名で、調査区を876区に分けます。調査員は9月上旬から受持ち調査区域の各世帯を訪問し、「世帯名簿」と受持ち調査区の見取図「調査区要図」を作成して各世帯に調査票と記入例を配布し、記入を依頼します。



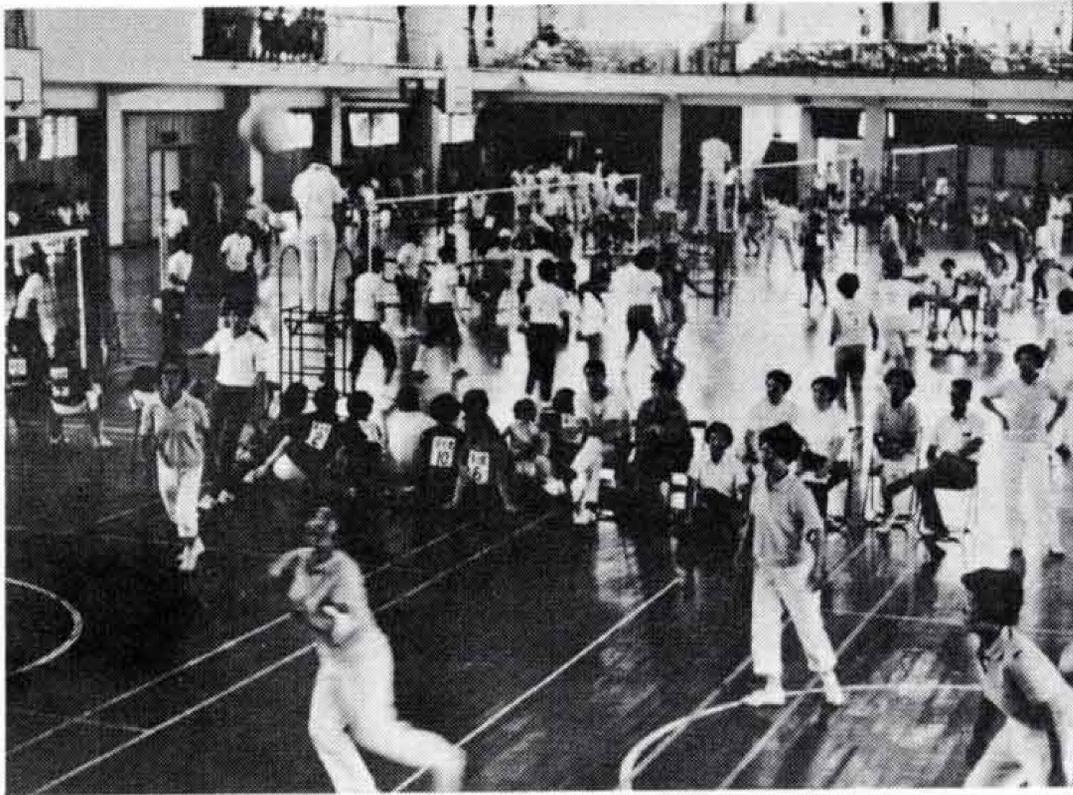
調査員は10月1日から5日までの間に各世帯を訪問して調査票を回収します。

調査票に記入する事項は

調査事項は氏名・世帯主との続き柄・男女の別・出生の年月・国籍・配偶の関係・結婚年数・いままでに生んだこどもの数・現住居に入居した時期・前住地・教育・仕事をしたかどうかの別・従業地または通学地・従業地、通学地までの利用交通手段・従業上の地位・勤め先業主などの事業の種類・本人の仕事の種類・住居の種類・居住室数・居住室の畳数の合計・家計の収入の種類・世帯人員・世帯主の住所・世帯主の氏名の24項目です
市民みなさんには、調査員が9月下旬から各世帯を回り調査を依頼いたしますと同時に記入方法を調査員が説明しますのでよく聞いて正しく記入してください。

国、県への苦情は 行政相談員へ

- 相談の内容は恩給、年金、登記、国税、道路、交通、河川、公害などのほか国鉄や専売公社などの仕事に対する苦情、意見
- 相談日と相談時間は毎月第2、第4水曜日午後1時から3時まで
- 相談場所は市役所2階市民相談室。
- 相談員は遠藤栄さん（松本61-1234）、井出安江さん（富士見町52-0770）



**Aブロック のぼら
Bブロック 広見4 が優勝**

市婦人バレーボール祭

富士市婦人バレーボール祭が8月9日富士見高校体育館で、22チームが参加して行なわれAブロックのぼら（大淵）、Bブロック広見町4丁目が優勝しました。

参加したおかあさんたちは、バレーボール祭にそなえて練習に励んでいましたので、各試合とも熱戦が続きました。たまに出る珍プレーにも拍手がわき、応援する人、試合する人も1日中楽しくすごしました。成績は次のとおりです。

Aブロック	優勝	のぼら（大淵）	Bブロック	優勝	広見町4丁目
	2位	岩本		2位	元吉原
	3位	森島、鷹岡本町		3位	岩本B、広見町7丁目

カナズチ返上に特訓

初心者水泳教室

「ぼくも、わたしも泳げるようになった」とおよろこび。

さきごろ初心者水泳教室が、伝法小学校と富士第1小学校で5日間開かれました。

参加したのは市内の小学校5・6年生200名ほとんどの生徒が「カナズチ」でしたが、全員が10分以上泳げるようになりました。

なかでも大石聡君（伝法小）と鷺巣とも子さん（伝法小）は200分以上も泳げるようになりました。



大木、佐野君(元)が大会新

中学校陸上競技大会

富士市中学校陸上競技大会が、8月16日吉原第2中学校で開かれました。

大会は9月26日沼津で開かれる県東部大会の出場選手を決めるとあつて、各選手とも自分の最高記録を出そうとハツスルしました。

競技は男子15種目、女子10種目で、男子400mでは大木雅夫君（元吉原中）が56.5秒、砲丸投げで佐野智章君（元吉原中）が14.60mと二つの大会新記録がでました。なお、この二つの大会新記録は全国でも3位に入ります

おしらせ

●老人健康診査を実施

老人健康調査を次のように実施しますので、該当する人は必ず受けてください。なお、訪問健康調査も同時に実施しますから、受診を希望される人は申し出てください。■一般診査、精密診査は明治28年9月14日から明治38年9月15日までに生まれた人(満65歳以上満75歳未満)。該当者には通知書と診査記録票を送付いたしますが、該当する人で通知がない場合は市福祉事務所へ申し出てください。■訪問診査は65歳以上のつねに寝たきりのお年寄り、長い間診療を受けていない人。受診を希望される人は9月10日までに市福祉事務所か近くの民生委員に申し出てください。■実施期間は昭和45年9月15日から9月30日まで。なお精密診査は昭和45年11月24日から11月30日まで。

●胃ガン検診の予約は

■対象者は会社、事業所に勤めていない人。■検診は毎週土曜日午前中に実施。■検診料は400円(予約した時に納入)。■検診場所は富士市立中央病院。■予約申し込みは市役所衛生課保健衛生係。■検診日は予約した時に指定。

富士市史上巻がさきごろ発刊されました。富士市史は上下二巻の組本で、下巻は旧富士市で発刊しました。上巻をおわけするのは下巻を購入した人を優先的に発行いたしますから、下巻を購入した人で上巻の購入を希望する人はお求めください。また、富士市史上下巻を購入される人は、上下巻とも増刷して組本で配布できるように準備しておりますので、もうしばらくお待ちください。なお、吉原市史は上中下の三巻で編さんをすすめています。このうち中巻はすでに発刊しましたが、まだ残数があります。富士市史、吉原市史とも購入を希望する人は総務部庶務課へお申し込みください。定価はいずれも一五〇〇円です。

●富士市史上巻が発刊

●乳幼児健康診査

■対象児は昨年の4月1日から今年の3月31日までに生まれた乳幼児。■検診日と場所9月7日厚原西公会堂・9月8日鷹岡母子健康センター・9月9日広見町公会堂・9月10日伝法小学校・9月11日伝法保育園・9月12日曙幼稚園・9月14日今井公民館・9月16日大淵農協・9月17日中里八幡町公会堂・9月19日鷹岡母子健康センター・9月21日吉永連絡所・9月22日原田小学校・9月24日今泉小学校・9月25日吉原二中・9月26日岩松公民館9月28日富士公民館・9月29日聖母幼稚園・9月30日岩松公民館・10月5日富士公民館・10月6日勤労者会館・10月7日勤労者会館・10月8日田子浦公民館・10月9日田子浦幼稚園浜分園です。■時間は午後1時30分から3時まで(10月9日は午後2時から3時30分まで)。■この診査は市の健康優良乳幼児表彰審査会をかねます。

●第2回工芸富士展

■展示作品は染色、和紙、金工、陶器、皮染など。■日程は9月19日から3日間で、午前9時から午後6時まで。■展示場所は富士文化センター■会場であらく焼実習会を9月19日教職員希望者、9月20日一般希望者を対象に実施。

訂正

前号の国民健康保険に関する記事の中で写真説明として「交通事故で医療費がかかっても70歳を本人にかわつて負担」とありましたのは、誤りですので訂正いたします。交通事故で国保の被保険者がケガをしたとき保険で治療を受けることができますが、その治療費については一時「保険給付で立替え」

医療機関に支払われるもので、いずれ被害者が相手側に対して有する損害賠償請求権に基づいて、その治療費は「返還」していただくことになっています。したがって交通事故で負傷し、保険治療を受けるときは、所定の手続き届出が必要になりますから市の保険課に相談してください。

おしらせ